

広島県 乳幼児期の自然体験活動の充実に向けた講演会 開催要項

広島県健康福祉局安心保育推進課

1 目的

広島県では、県内すべての子供たちが、保育環境等に関わらず、多様な自然保育をより安心して体験できる環境を充実させていくことなどを目的として、平成29年10月に「ひろしま自然保育認証制度」を創設しました。

当該制度の普及をはじめ、県内におけるこれら自然体験活動の推進を図るため、乳幼児期における自然体験活動の意義や、実施上の工夫、課題、効果等について情報発信することを目的として、次のとおり講演会を実施します。

2 日時

平成30年3月10日(土)14時から17時(13時 受付開始)

3 会場

はつかいち文化ホールさくらぴあ 大ホール (広島県廿日市市^{しもへら}下平良1-11-1)

◆公共交通機関でお越しくさるよう御協力をお願いします。

※JR山陽本線「宮内串戸」駅から徒歩約15分

※広電バス 「廿日市市役所」バス停徒歩1分

※広電宮島線「廿日市市役所前(平良)」駅から徒歩約7分

4 参加対象者

乳幼児期の自然体験活動について関心のある方
(保育者・市町関係者・小学校教員・学生・保護者 など)

5 定員

1,095名

6 参加費

無料 (下記「11 申込み」により、事前に申込みを行ってください)

7 主催

広島県

8 講演題目

第1部(講演会)

『子どもの育ちにおける自然体験活動の意義
～子どもの育ちにつながる自然体験活動とは』

第2部(パネルディスカッション)

『子どもも大人も共に育つ自然保育
～広島県内の実践報告とそれぞれの園での工夫や課題について』(仮)

9 講師

第1部(講演会)

汐見稔幸 氏(白梅学園大学学長・東京大学名誉教授・日本保育学会会長)

第2部(パネルディスカッション)

ファシリテーター

七木田敦 氏 (広島大学大学院 教育学研究科 教授)

パネリスト(五十音順)

高田憲治 氏 (学校法人広島女学院 広島女学院ゲーンズ幼稚園 園長)

中川宏美 氏 (社会福祉法人みどり会 みどりの森保育園 園長)

松本信吾 氏 (国立大学法人 広島大学附属幼稚園 主幹教諭)

溝上郁子 氏 (社会福祉法人みどり会 みどりの森みらい保育園 園長)

講評

汐見稔幸 氏(白梅学園大学学長・東京大学名誉教授・日本保育学会会長)

10 日程

13:00～14:00 受付

14:00～15:30 第1部(講演会)

15:45～16:55 第2部(パネルディスカッション)

16:55～17:00 アンケート記入, 閉会

11 申込み(先着順)

来場者数を事前に把握したいので、**平成30年3月9日(金)までに**、次により申込みを行ってください(お1人からでもお申込みいただけます。)

なお、参加決定通知は行いません(定員を超過した場合、調整をお願いする場合があります)。

(1)FAXでの申し込み

下記の欄に御記入(手書きでも可)頂き、この用紙を使って、そのままFAX送信してください
(FAX番号:082-502-3674 (広島県健康福祉局安心保育推進課 宛て))

所属名 (記入者氏名)	
連絡先電話番号	
参加予定人数	名

(2)メールでの申し込み

件名を「参加申込」とし、本文に「所属名」「連絡先電話番号」「参加予定人数」を記載の上、下記へ送信してください。

メールアドレス fuhoiku@pref.hiroshima.lg.jp 「lg は エルジー

12 問い合わせ

広島県健康福祉局安心保育推進課 安心保育推進担当(担当:平田)

電話:082-513-3179 (9:00-12:00, 13:00-17:00(平日))